

おおきなあれ！

旧益城中央小の敷地内で親子農業体験

子どもたちに農業への親しみや楽しさを味わってもらおうと7月24日、「第1回益城っ子農業体験」が旧益城中央小学校敷地内で開催されました(町農業委員会と役場子ども課の共同企画)。

この日は、照りつける太陽の下、18人の親子が13人の農業委員さんと一緒に3種類の大豆の種をまきました。

子どもたちは時間がたつにつれ種まきの手際もよくなり、和気あいあいとした雰囲気の中、あっという間にまき終わりました。今後は収穫した大豆を使った「豆腐作り」を予定しています。



第1回益城っ子農業体験に参加した皆さん



真剣な表情で水でっぽうを作る園児たち

水でっぽうで大はしゃぎ月

木山老人クラブと第4保育所園児が交流

8月4日、町立第4保育所(木山、永田 親子所長)で、木山老人クラブ(梅田隆義会長)の8人が、年長組の園児たち29人と一緒に竹の水でっぽうを作り、水遊びをして、楽しく交流を深めました。これは、竹などを使った昔ながらの遊びを子どもたちに知ってほしいと、同クラブが毎年行っているものです。

園児たちは、珍しい水でっぽうに興味津々で、真剣な表情で同クラブの話を聞きながら、水でっぽうを作りました。さっそく園庭に用意されたプールに移動すると、元気いっぱい!! 大歓声をあげながら、上手に水を飛ばし、楽しいひとときを過ごしました。

7月24日、山都町で平成22年度上益城郡消防(操法競技)大会が開催され、本町から出場した第4分団第6班(平田・柳水)が、小型ポンプ操法競技の部で見事優勝に輝き、第5分団第8班(北向)が3位に入りました。

大会には、郡内から11チームが出場。優勝した第4分団第6班は、タイム、規律、機械操作の正確性が他チームを上回りました。

3位は、第5分団第8班(岩村和昭、松本一孝、野田直茂、水村大助)。

優勝した第4分団第6班(福永貴大、山本嘉也、光永祐介、後藤敬一郎、西坂武士)。

第4分団第6班が郡の頂点に

上益城郡消防(操法競技)大会



優勝を果たした第4分団第6班の選手のみなさん(前列左から福永さん、山本さん、光永さん、後藤さん、西坂さん)